



庄原市子育て世代包括支援センター（愛称：ほのぼののネット）は、安心して妊娠・出産・子育てができるように、さまざまな相談に応じ、必要な情報・サービスの提供を行います。このページで皆さんに子育てに関する情報をお伝えします。

保育所での取り組みを紹介します

保育所ってどんなところ？

保育所は、保護者が就労や出産、病気などで、育児ができない場合に利用できる施設です。

子どもが健やかに成長できるように、保護者に代わって子どもの命を守り、衣食住の世話をする「養護」の機能と、言葉や生活に必要なことを教える「教育」の機能を併せ持ち、子どもの成長を支えます。

※市内には保育所他に、認定こども園や幼稚園があります。



食育の取り組み

▼「食べ物の好みの幅を広げること」「楽しくみんなと食べること」などを目的に、子どもたちが野菜を育て、その野菜を給食に利用したり、行事で会食をしたりするなど、保育の内容や食事の環境を工夫しています。

▼給食では、よく噛み、素材の味を感じながら食べられるように、味付け、量などを調節することで、子ども

もの五感の発達を促しています。

▼子どもは細菌に対する抵抗力が低いため、食事を作ってから食べるまでの時間が長くならないよう配慮しています。

（関連記事：19ページ）

地域子育て支援の取り組み

保育所は利用している家庭だけでなく、利用していない子育て家庭も支援しています。

例えば：

- ・保育士などによる子育ての相談を行っています。
- ・保育所開放日を設けており、開放日には保育所の雰囲気を感じながら親子で遊ぶことができます。
- ・子育てや食事、保健衛生などの情報を発信しています。
- ・施設内に子育て支援センターを設置しているところもあります。

教えて！保育士さん

Q 人見知りが強く、離れると泣くため保育所に行くことが心配です。

A 少しずつ保育所に慣れて、安心してできる場になるように、子どもと信頼関係を築くことを大切に

しています。また、保育所での好きな遊びを見つけられるよう支援します。

Q 薬を飲む必要がある場合は、どうすればよいですか。

A 医療機関で処方された薬であれば、保育所で飲ませることができまので、依頼票を提出してください。

Q 食べ物の好き嫌いが多い場合でも大丈夫ですか。

A まずは「保育所で楽しく食べることを目標に、子ども一人一人のペースに合わせて量や食材を加減し、少しずつ食べられる物の幅が広がるように支援します。

「保育士から保護者の方へ大切にしたいこと」

子どもたちが健やかに成長するためには生活リズムを整えることが大切です。気持ちよく一日をスタートできるように「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」を心掛けましょう。

保育所ごとに特色があります。気になるところは各保育所にお問い合わせください。



☆ほのぼのネット1月の行事予定☆

| | とき | 内容 | 申込期限 | ところ |
|------|---------------------|------------------------------|-------------------|-----------------------|
| 出張相談 | 1月9日(土) 10時～12時 | 妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談 | 1月8日(金) 17時まで | 庄原ひだまり広場 西本町2-12-8 |
| 講座 | 1月15日(金) 10時～12時 | 教えて！助産師さん ～母乳・ミルク・卒乳について～ | 1月14日(木) 17時まで | ☎0824-75-0222 |

※参加を希望する方は子育て世代包括支援センターへご連絡ください。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期となる場合があります。

【問い合わせ】 子育て世代包括支援センター(ほのぼのネット) ☎0824-73-1214

※11月号14ページ「ほのぼのネット通信」に記載していましたが「タンネの森」の開所時間に誤りがありました。

お詫びして次のとおり訂正します。

(誤) 7時30分～18時 ⇒ (正) 7時30分～18時30分